

令和3年度 第1回 環瀬戸内海地域交流促進協議会を開催します

今回の協議会では、これまでの取組に対する総括、そして新たな目標設定について議論します。

環瀬戸内海地域交流促進協議会は、平成26年度より四国及び本州の瀬戸内海周辺地域の経済界、自治体等の関係者が一体となって様々な分野での交流を促進し、経済、生活、文化の一層の発展、向上を図っております。

協議会会長：佐伯^{さえき} 勇人^{はやと}（四国経済連合会 会長、四国電力株式会社 取締役会長）

記

1. 日 時：令和3年10月8日（金） 10:00～11:30
2. 場 所：高松サンポート合同庁舎 北館13階 災害対策室
（香川県高松市サンポート3番33号）

※新型コロナウイルスの感染拡大状況を受けて、今年度はリモート会議で実施致します。

※出席（リモート出席可）を希望する報道機関の方は事前に以下の問い合わせ先までご連絡ください。

※リモート出席の場合、会議 URL を別途お知らせします。

※テレビカメラ等による撮影は冒頭のみ（議題が始まるまで）とし、審議中は傍聴取材（着席）となります。

なお、会場の都合上、報道関係者以外の方は傍聴出来ません。

< 問い合わせ先 >

◎ 国土交通省 四国地方整備局 道路部 道路計画課長 多田 貴幸（ただ たかゆき）
電話（087）811-8322（直通）（内線）4211
四国経済連合会 企画調査部長 松野 清孝（まつの きよたか）
電話（087）851-6032（代表）

◎主な問い合わせ先

<同時発表先>

高松サンポート記者クラブ／徳島県政記者クラブ／愛媛番町記者クラブ／高知県政記者クラブ／兵庫県政記者クラブ／
合同庁舎記者クラブ（広島）／岡山県政記者クラブ／広島県政記者クラブ／中国地方建設記者クラブ

令和３年度

第１回 環瀬戸内海地域交流促進協議会

日時：令和３年１０月８日（金）１０：００～１１：３０

場所：WEB会議

議事次第

１．開 会

２．議 事

（１）設置要綱の改定について

資料１

（２）前目標の総括

資料２

（３）次期目標設定について

資料３

（４）今後の取組方針の改定について

資料４

（５）その他

資料５

３．閉 会

環瀬戸内海地域交流促進協議会 委員名簿

○ 四国経済連合会	会 長
〃	観光振興委員会委員長
〃	産業振興委員会委員長
(一社) 中国経済連合会	会 長
兵 庫 県	副 知 事
岡 山 県	副 知 事
広 島 県	副 知 事
徳 島 県	副 知 事
香 川 県	副 知 事
愛 媛 県	副 知 事
高 知 県	副 知 事
四国運輸局	局 長
中国地方整備局	局 長
四国地方整備局	局 長
本州四国連絡高速道路(株)	代表取締役社長

(○：協議会会長)

環瀬戸内海地域交流促進協議会

設立趣旨

平成26年度から本四高速料金が全国共通料金制度へと移行することは、環瀬戸内海地域が長年にわたり懸案としてきた全国との高速料金格差の是正が、いよいよ本格的に実現することを意味し、当地域のさらなる活性化に向け、交流を促進する環境が大きく前進したと言える。

また、平成26年は、「世界の宝石」とも称される瀬戸内海国立公園が、我が国最初の国立公園の一つとして昭和9年（1934年）に指定されて80周年、弘法大師空海が四国八十八ヶ所霊場を開創した弘仁6年（815年）から1200年という大きな節目の年でもある。

こうしたことから、これらを契機に「平成26年は環瀬戸内海経済文化交流圏形成元年」との認識の下、四国及び本州の瀬戸内海周辺地域の経済界、自治体等の関係者が一体となって様々な分野での交流を促進し、経済、生活、文化の一層の発展、向上を図ることを目的に本協議会を設立する。